

令和6年度 研究構想図

【本校教育目標】
郷土に誇りをもち、夢に向かって挑戦する児童生徒の育成

【身に付けさせたい資質・能力】

課題解決に向かう力

共感・協働できる力

自ら行動しやりぬく力

【研究主題】

主体的な学びを身に付け、共に学び、深め合う児童の育成
～子供が問いを發し、課題に主体的に向かい、
「なるほど」「わかった」「できた」を感じる授業改善の工夫～

仮説1

「わくわく」が連続し、学ぶ楽しさや達成感を感じる授業づくりを行えば、課題に主体的に向かい、共に学び合い、深め合う児童を育てることができるであろう。

〈仮説1の視点〉
授業改善

- ① 児童がゴールの姿をイメージし、意欲的に学びに向かう単元デザイン
- ② 深め合う授業づくり
 - 問いや思いを引き出す導入の工夫
 - ◎ 豊かな対話を生み出し、協働して課題解決に向かう展開の工夫
 - 学びの価値や自己の変容を自覚し、自らの学びの実感や達成感につなげる終末の工夫
 - 主体的・対話的な学びにつながるICTの活用

授業づくり部の取組

仮説2

互いのよさや違いを認め合う集団づくりを行い、学習の素地を高める言語活動を充実すれば、課題に主体的に向かい、共に学び合い、深め合う児童を育てることができるであろう。

〈仮説2の視点〉
日常活動の充実

- ① 互いのよさや違いを認め合える集団づくり
- ② 言語活動の充実
 - 言語活動を高める活動の設定
 - ・ 対話スキルの定着
 - ・ 話し合い活動の充実
 - ・ 読書活動の充実
 - 基礎・基本的な知識・技能定着のための取組
 - ・ 基本的学習態度の育成
 - ・ 家庭学習の充実と習慣化
 - ・ 「太陽っ子タイム」

日常活動部の取組

熊本の学びの推進

教師の授業力向上・学習環境の充実

一人一人を大切にしたい学級経営

各教科・特別の教科道徳・総合的な学習の時間・特別活動・外国語活動の充実
岱明中校区小中一貫教育・太陽っ子がやきプロジェクトプランの取組

教育の今日的課題

子どもの実態

保護者・地域の願い